

評価結果 (枚方市立伊加賀スポーツセンター)

事業計画に関する内容審査 配点600点

要求事項	配点ウェイト	申請団体1	申請団体2	申請団体3	申請団体4
1. 申請団体の経営方針等に関する事項	10%	45.12	45.60	41.52	46.08
①経営方針 1. 設立目的、経営実績、組織の状況及び運営方針の具体的な説明がなされている 2. 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律に規定される休業制度が確保されている	6%	27.36	25.92	25.92	27.36
②指定管理者の指定を申請した理由 3. 申請した理由が、団体経営方針や、スポーツ推進計画等の本市のスポーツに関する方針を踏まえ明確に示されている	2%	7.92	9.12	6.96	9.12
③経営の継続性・安定性 4. 国税、市税(市内に事業所を有する者)に係る徴収金を完納している 5. 財務状況の健全性、運営体制、同種施設の運営実績等から、施設の安定的な管理運営を期することができる 6. 申請時において3年以上、団体として体育館又は総合スポーツ施設の管理運営事業の実績があるか。	2%	9.84	10.56	8.64	9.60
2. 施設の経営方針に関する事項	55%	240.00	265.80	226.80	270.60
①施設の現状に対する考え方及び将来展望 7. 施設の設置目的等を踏まえた現状認識並びに今後の方向性が明確に提案されている	10%	45.60	55.20	43.20	49.20
②施設運営に関する計画 8. 利用料金の収入見込額及び指定管理料(指定管理料にあつては、提案上限額を下回り、かつ、適正な額)が提案されている 9. 施設の利用の向上に関する計画が具体的に提案されている(利用料金や駐車場料金の設定を含む) 10. 関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った運営計画が提案されている 11. 市民の平等利用を確保するための基本方針が示されている 12. 利用者に対する接遇対応向上について具体的に提案されている 13. 利用者が安全に利用できるよう施設内で発生するトラブルへの対応方法等について提案されている 14. 利用者等の安全・秩序維持のための適切な対応方法について提案されている 15. 実施されるスポーツ教室等についての考え方が記され、幼児から高齢者・女性・障害者に対して具体的な利用促進の提案がされている 16. セルフモニタリング及び利用者等に対するアンケートの実施について提案されている	45%	194.40	210.60	183.60	221.40

3. 施設の管理に関する事項	20%	69.60	91.20	79.20	103.20
施設の管理に関する事項 17. 関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った管理計画が提案されている 18. 建築設備全般に係る点検・保守を適切に実施し、機能保全・利用者への安全、快適な環境が提案されている 19. 適正な人員配置でのローテーション及び業務分担など計画内容が提案されている 20. 施設内で生じた廃棄物の適切な一時保管、搬出、処理の提案がされている 21. 備品管理に当たり、管理簿の整備並びに責任所在について提案されている 22. 環境に配慮した管理運営を目指し、ごみの削減、省エネルギー等具体的に提案されている 23. 公正採用への対応として、大阪府公正採用選考人権啓発推進員設置要綱、又は大阪労働局公正採用選考人権啓発推進員設置要綱に基づき、「公正採用選考人権啓発推進員」を設置している 24. 障害者法定雇用率が達成されている(申請段階で未達成の場合は、本施設における雇用をはじめ、雇用率が達成できるよう事業計画書で提案されている) 25. 業務に従事するものが、人権について正しい認識を持って業務を遂行できるよう、人権研修について提案されている 26. 男女雇用機会均等法に基づくセクシュアル・ハラスメント防止対策について提案されている	20%	69.60	91.20	79.20	103.20
4. 情報公開及び個人情報保護の措置に関する事項	5%	22.80	22.80	22.80	21.60
情報公開及び個人情報保護の措置に関する事項 27. 枚方市情報公開条例の目的等を踏まえ、管理運営事業で保有する情報の公開に関する対応が明確に示されている 28. 枚方市個人情報保護条例の目的等を踏まえ、個人情報の保護に関する必要な措置について明確に示されている	5%	22.80	22.80	22.80	21.60
5. 緊急時における対策に関する事項	5%	21.60	21.60	22.20	22.80
緊急時における対策に関する事項 29. 緊急時・防犯・防災対策の危機管理マニュアル作成等が提案されている 30. 緊急事態発生時又は発生が予測される場合における常時連絡可能な体制・方策が提案されている 31. 構成員間(本支社間含む)、市との間におけるリスク分担に対する考え方が明確に示され、かつ考え方に対応した分担内容となっている	5%	21.60	21.60	22.20	22.80
6. その他	5%	21.60	24.60	19.80	24.60
その他 32. 利用者サービスを維持・向上させる具体的な取組みについて提案されている 33. 施設の利用促進に繋がる広報活動等について具体的な実施計画が提案されている	5%	21.60	24.60	19.80	24.60
得点合計(A) ※全委員の配点合計(600点満点)	100%	420.72	471.60	412.32	488.88

指定管理料の額 配点400点(1位の額を400点とする)

項 目	申請団体1	申請団体2	申請団体3	申請団体4
提案された指定管理料(単位:円)	157,600,000	162,000,000	162,383,000	162,250,000
指定管理料の得点(B) 【400-400×(提案額-1位の額)÷1位の額】(400点満点)	400.00	388.83	387.86	388.20

○総合評価点

項 目	申請団体1	申請団体2	申請団体3	申請団体4
総合評価点(A+B)	820.72	860.43	800.18	877.08
順位	3	2	4	1

○評価内容

<p>【申請団体1】 同種施設の管理運営実績が豊富であり安心感がある。総合ビルメンテナンス業を主事業とした団体が参画しており、館内照明のLED化が提案されるなど経費削減が期待できる。 提案内容については、データを基に現状認識ができており、厚生労働大臣による「運動型健康増進施設」の認定取得や、市立ひらかた病院との連携など、本市の健康・体力づくり活動について具体的で前向きな提案がされている点は評価できる。また、ミステリーショッパー(覆面調査員)の調査により、利用者の生の声を収集し、管理運営に活かすという提案については、モニタリング手法の一つとして期待したい。 自主事業の計画として、関西の企業や団体と連携した「ふれあい運動会」や「ハンドボール教室」の開催のほか、ラウンドフィットネスや移動式ボルダリングの設置など興味深い提案があり、工夫が見られた。 しかしながら、本施設の立地上、利用者が比較的限定されると考えられるが、その点からすると、一部自主事業について実効性に疑問があり、本市の地域性や現状を踏まえた提案としては物足りなさを感じる面もある。また、収支予算書については、見積り目の信頼性に不安が残る内容であった。</p> <p>【申請団体2】 本指定管理業務を、全国規模での事業展開力を有する事業者と、地元で根差した事業者が分担することにより、それぞれの強みを生かした提案内容となっている。また、施設の立地や成り立ちなど、特性をよく捉えており、安心感がある。 事業内容については、施設管理面では照明器具のLED化が提案されており、コストダウンが期待できる。また、自主事業では工夫が見られ、世界で活躍するアスリートとの交流イベント等の企画力を前提として、「個人共用DAY」や「スポーツ相談室」の設置、交流試合や練習仲間のマッチメイクの実施など、利用者に喜ばれる細かい配慮もあり、利用者評価の向上が期待される。さらに、「フリースタイルフットボール教室」や「なわとび教室」など、競技志向の視点のみならず、幅広い層が興味・関心をもつ事業が提案されており、新規利用者の発掘と継続性の観点からも評価できる。 一方で、これまでのモニタリング等を踏まえた施設の現状認識と課題に対する対応策については具体性に欠ける面があったほか、地元のニーズを踏まえた新規プログラム提案の面で物足りなさがあった。</p> <p>【申請団体3】 スポーツ施設等の管理運営実績のある団体であり、緊急時の対応が整っている点など、施設管理面についてはこれまでの実績を踏まえた団体の強みを感じられる内容となっている。また、事業内容については、託児付きピラティス教室や、各種イベントが豊富に提案されていることに加え、ランニングマシン増設、トレーニング講習会の実施回数増設・受講料無料化のほか、トレーニング室利用に関するポイント制の導入など、利用者に喜ばれる提案がなされており、稼働率を高め、新規利用者の増加が見込まれる内容となっている。 ただし、一方で、枚方市以外でも提案できそうな内容が多く、現状分析を踏まえた深みのある提案に欠けるところがあり、積極的に地域貢献していく姿勢が感じられなかった。また、申請目的に不明確な面があるほか、収支計画の段階で自主事業の収支がマイナスになっているなど、今後の運営に不安を感じる点が見受けられる。</p> <p>【申請団体4】 全国で豊富な施設管理運営実績を有しており、経営や事業展開には安定感を感じられる。また、利用者数と利用者満足度等、管理運営における目標数値が明確に設定されており、説得力のある提案内容となっている。 具体的な提案内容についても、施設維持管理業務を専門とする組織による迅速な修繕体制が提案されているほか、トレーニングルームのサービス向上策として、トレーナー常駐の時間を設けるとともに、人気マシンの予約ボード設置など、具体的かつ利用者の目線に立った提案がなされている。また、申請団体が有する実績やさまざまな資源を活かした魅力的なスポーツプログラムの提案や、稼働率が低い日曜日夜間の利用料金を半額にするなど稼働率を上げる努力も見られる。さらに、京阪バスへの広告掲載の提案など、潜在利用者の発掘に対する広報戦略には独自性がある。 これらのことから、他の団体よりも優れた提案内容であると評価する。 なお、集客性の高い自主事業が多数提案されているが、施設の稼働率等の現状を踏まえ着実に実現するとともに、今後、地域に密着した事業についても展開されることを期待する。</p>
--